

＜同一の工事契約についてたな卸資産及び工事損失引当金を相殺しないで表示している事例＞

ケース１） 経理の状況≫四半期連結財務諸表等≫四半期連結財務諸表≫注記事項≫(四半期連結貸借対照表関係)

(～省略～)

※７ 損失の発生が見込まれる工事契約に係る未成工事支出金と工事損失引当金は、相殺せずに両建てで表示している。損失の発生が見込まれる工事契約に係る未成工事支出金のうち、工事損失引当金に対応する額は●●百万円である。

(～省略～)

＜同一の工事契約についてたな卸資産及び工事損失引当金を相殺している事例＞

ケース２） 経理の状況≫四半期連結財務諸表等≫四半期連結財務諸表≫注記事項≫(四半期連結貸借対照表関係)

(～省略～)

※２ 損失が見込まれる工事契約に係る未成工事支出金は、これに対応する工事損失引当金●●百万円を相殺表示している。

(～省略～)